

Kagoshima Citizen's Day



7月14日は

県民の日



「県民の日」とは?

「県民の日」は、県民の皆さんが、鹿児島県の歴史や文化などを見つめ直し、ふるさとを愛する心を育むことによって、自信と誇りにあふれる、より豊かな鹿児島県を築き上げることを期する日です。



なぜ7月14日なの?

鹿児島県が誕生した明治4年の廃藩置県の布告の日である7月14日を「県民の日」としました。

1

Going Up Ceremony

記念式典の開催

次代の鹿児島県を担う、児童・生徒の皆さんに参加していただき、「県民の日」を記念した式典を開催します。

日時 7月14日(日)午前9時20分～正午

場所 県総合体育センター体育館

内容

- ◎第1部 記念式典
 - ・子どもたちによる「鹿児島県に対する想い」の発表
 - ・表彰 ほか
- ◎第2部 記念フェスティバル
 - ・鹿児島ゆかりの著名人からのメッセージ
 - ・鹿児島ゆかりのアーティスト(城南海氏、西田あい氏など)によるパフォーマンス ほか

2

Related Project

「県民の日」に県や市町村等が実施する関連事業について

「県民の日」の7月14日に、県有施設の入館・入園料を無料化します。

県有施設

歴史資料センター黎明館／霧島アートの森／奄美パーク／屋久島環境文化村センター／フラワーパークかごしま／県立博物館プラネタリウム／上野原縄文の森

協力いただいた市町村・民間施設の入館・入園料等の無料化なども実施しますので、詳しくはこちらをチェックしてください。





※薩藩置県はいはんちけん：明治政府が行った改革のこと。政治の方針が日本中に広まるようにするために、これまで各地に置かれていた藩をやめ、新たに県や府を置き、政府が任命した役人に治めさせた。

